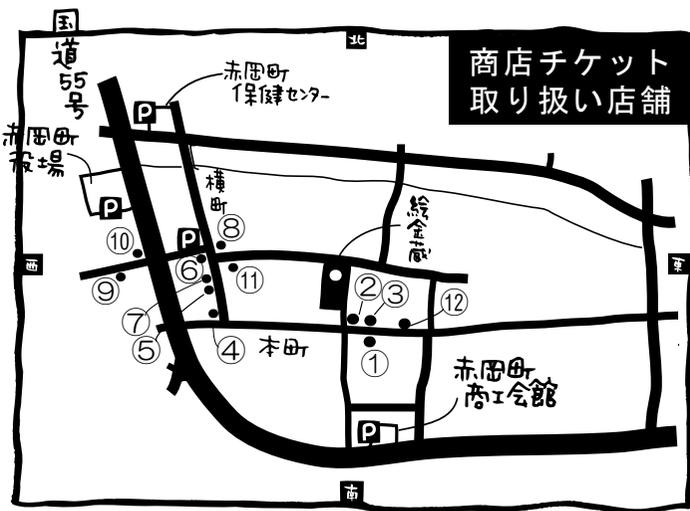




**EKINGURA**  
news retter vol.1



## 絵金蔵前売チケット取り扱い店舗について

商店で前売りチケットを買うとお得です！

現在、赤岡町内の13店舗で絵金蔵の前売チケットを

販売中！商店で購入の場合、絵金蔵の通常の観覧料

(※) よりも20円安くなります。ご活用ください。

- ①野島酒店  
町並み粘土細工の作家がいる店。絵金蔵に展示中。
- ②島崎米穀店  
シャッターに絵金の絵がある米屋さん。
- ③入交めがね店  
まこちゃんに会える店。
- ④えうち電気  
サービスのよさに定評あり。手作り絵金提灯あります。
- ⑤道～タオ～  
歴史と若さが光る町屋カフェ。個性的なメニューに注目。
- ⑥矢間かまぼこ店  
こだわりのかまぼこ店。手に入ったあなたはラッキー。
- ⑦おっこう屋  
懐かしの雑貨屋さん。あの頃探しをしてください。
- ⑧北川洋品店  
老舗の洋品店。キュートなマネキンに注目。
- ⑨高木酒造  
赤岡名物どろめ祭り大杯の酒「豊の梅」の醸造元。
- ⑩とさを  
町の史跡めぐりの案内人ここにあり。
- ⑪今井歯科医院  
歯石除去はいかがですか？
- ⑫公文時計店  
国家検定技能士の店。絵金時計置いています。
- ⑬浜田化粧品店  
肌診断できます。この機会にいかがですか？

(※) 絵金蔵観覧料 商店チケットはそれぞれ20円引き  
大人500円 高校生300円 小・中学生150円



絵金蔵通信  
其の壺

## 絵金蔵

高知県香美郡赤岡町538 zip:781-5310  
tel+fax: (0887)57-7117  
e-mail:ekingura@mx.netwave.or.jp  
url :http://www.ekingura.com/



# 絵金蔵ニューズレター 創刊します！

絵金蔵は、今年2月11日にオープンした新しいミュージアムです。その運営を担うのは、地元住民を中心に結成された「絵金蔵運営委員会」。開館以来約9ヶ月、ふと振り返ってみると、予想以上の来館者数にびっくり。せっかくここまで足を運んでくださる方がいるのなら、その方たちに蔵のことをもっとお知らせせねば！というわけで、絵金蔵発のニューズレターの創刊です！

## 『今月の蔵の穴』

- 11月** \* 『蘆屋道満大内鑑～葛の葉子別れ～』  
\* 『東山桜荘子～佐倉宗吾子別れ～』
- 12月** \* 『義経千本桜～鮎屋～』  
\* 『源平布引滝～松波検校琵琶の段～』 (予定)
- ※「蔵の穴」では、月がわりで屏風絵を展示しています。

## 11月の催し

### アイルランド音楽の夜 ショーンライアン演奏会

日時：2005年11月29日(火)  
会場：絵金蔵  
開演7時(開場6時半)  
大人 2200円  
小・中学生 1200円  
(限定100席)

※絵金蔵の翌日11月30日も、  
かるぽーとにて公演あり  
問〇高知アイルランド  
音楽の会  
(北村：088-863-7974)



## 蔵のnews

絵金蔵ライブレポート

### 35人のマンドリニストによる MangoreBiancoマンドリンオーケストラ！

9月18日、マンドリンオーケストラ MangoreBianco (マンガレ・ピアンコ) の第三回定期演奏会が、絵金蔵で開催されました。



MangoreBiancoは、高知大OBを中心とした県内外のメンバーで結成されたマンドリン・オーケストラ。

普段は暗闇の展示室がコンサートホール

に早変わりし、小さな小さな絵金蔵が100人近い観客でいっぱいになりました。

「ホンモノを、身近に」感じられる蔵ライブ。約35名のマンドリニストによるダイナミックかつ繊細な演奏に、すっかり引き込まれた夜でし



## まちのnews

### 今年のテーマは「そうだ！赤岡へ行こう～あの頃探し～」 第11回 赤岡・冬の夏祭り

開催日時：2005年12月3日(土)・4日(日)  
午前10時～午後5時 会場：赤岡町横町商店街

寒い寒い12月、毎年恒例「冬の夏祭り」が今年もやってきます。初めはシンプルなフリーマーケットから始まったこの祭りも、今年で11回目。

おなじみ地元のうまいもんモノ作り作家の作品など掘り出し物たくさん。

名物の道に並べられた「コタツ」にはうまいもん片手に潜り込む人が続出。

今年のテーマは「そうだ！赤岡へ行こう～あの頃探し～



\* 冬の夏祭りHP \*  
<http://www2.inforiyoma.or.jp/~viento/akaoka>

思い思いのあの頃探しが  
どんな祭りを作るでしょう？

## 絵金蔵豆知識①

### 「もとは米蔵でした。」

絵金蔵は、実は昭和4年に造られた米蔵を改築してできたもの。もともとは乾藪や米麦を保管するために造られた政府指定の米蔵でした。その役目を終え、空き倉庫として年月を経た今年の2月に絵金蔵として生まれ変わったのです。



粘土細工で作った絵金蔵の米蔵時代 作：澤田美枝

## お知らせ

絵金蔵もごめん・なはり線スタンプラリー「来てみてラリー」参加中！1月31日まで開催中。詳しくはスタッフまで！